

「ベストモチベーションカンパニーアワード 2021」を受賞

— 2,000名以上の大手企業部門に2年連続で選出され、8位を受賞 —

東急建設株式会社（本社:東京都渋谷区 代表取締役社長：寺田光宏）は、株式会社リンクアンドモチベーション（本社:東京都中央区、代表取締役会長：小笹芳央、証券コード：2170、以下リンクアンドモチベーション）が発表した、「ベストモチベーションカンパニーアワード 2021 - 大手企業部門 -」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

「ベストモチベーションカンパニーアワード 2021」とは、2020年にリンクアンドモチベーションの従業員エンゲージメント調査を実施した企業の中から、最も「エンゲージメントスコア」（企業と個人の相互理解・相思相愛度合いを偏差値化したもの）が高い10社が選出・表彰される年に一度の式典です。この度、当社は大手企業部門(2,000名以上)において8位を受賞いたしました。



当社は2018年より本調査を導入し、全社および各部署における組織課題の可視化とそれらの解決に取り組んでおります。今年度はコロナ禍における非対面の環境を考慮し、エンゲージメント向上に重要な役割を担うマネジメント層に対し、これまで実施していた組織改善研修をリモート対応に再構築して実施しました。また、より良いコミュニケーションのための「テレワークマネジメント研修」を新たに実施したことに加え、新たに策定している企業ビジョンの理解・浸透を図るための積極的な発信を行ってまいりました。

これら、企業価値向上に向けた取り組みの進捗や当社のエンゲージメントの変化を広く社外にも知っていただくため非財務KPIとして「エンゲージメント・レーティング」を年に1回公表しており、今年度は1ランク改善し「BBB」となりました。

今後も、組織改善の活動を愚直に積み上げ、従業員が働きやすく働きがいのある魅力ある企業となるよう引き続き努力してまいります。

【取り組みの背景】

当社は、企業理念である「安心して快適な生活環境づくり」を通じ、創業以来、一貫して社会課題の解決に取り組んでまいりました。近年、気候変動や SDGs などのグローバルな問題や、国内でも激甚化する自然災害や老朽化した社会インフラへの対応など、当社が取り組むべき社会課題が数多くあります。

これらの課題解決を推進・実行するのは何よりも人であり、当社では人材こそが最大の資産という認識のもと、「従業員一人ひとりの能力や働きがい」をコア・コンピタンスへと高めるため組織風土改革の取り組みを推進し、持続的な企業価値向上を目指しております。

【従業員エンゲージメント調査について】

従業員エンゲージメント調査は、リンクアンドモチベーションが提供する独自の組織改善サービスです。従業員エンゲージメントに影響を与える 16 領域 64 項目について、従業員の期待度・満足度を計測することで、組織のエンゲージメント状態を可視化するだけでなく、7,350 社、183 万人のデータベースを基に、組織のエンゲージメント状態を「エンゲージメントスコア」として偏差値化することが可能です。2016 年にリリースした国内初の組織改善クラウド「モチベーションクラウド」にも搭載されております。

また、「エンゲージメントスコア」は、営業利益率や労働生産性との相関も確認されており、その研究データは、経済産業省による「持続的な企業価値の向上と人的資本に関する研究会 報告書 ～人材版伊藤レポート～」(2020 年 9 月 30 日にリリース)にも、活用いただいております。

▶ 持続的な企業価値の向上と人的資本に関する研究会 報告書(p.43)

https://www.meti.go.jp/shingikai/economy/kigyo_kachi_kojo/pdf/20200930_1.pdf

▶ 「モチベーションクラウド」サービスサイト

<https://www.motivation-cloud.com/>

【リンクアンドモチベーションについて】

リンクアンドモチベーションは、従業員エンゲージメントを向上させることを目的に、独自の基幹技術「モチベーションエンジニアリング」を用いて、組織変革の支援をしております。

▶ コーポレートサイト

<https://www.lmi.ne.jp/>

【本件に関する問合せ先】

経営戦略本部 経営企画部 コーポレート・コミュニケーショングループ 西田

TEL 03-5466-5008 FAX 03-5466-5069 E-mail: webmaster@tokyu-cnst.co.jp

以 上